



「clas」15 記念トークイベント

「総合大学における芸術教育について」

ヨーロッパ型芸術祭への挑戦 —集合知による社会正義の実現と、芸術による公共空間の回復—

2022.11.26 sat 15:00~16:30

名古屋大学 全学教育棟 S1X 講義室

入場無料・予約不要

ゲスト：吉田隆之先生（大阪公立大学准教授）

主催：名古屋大学教養教育院

名古屋大学教養教育院にプロジェクトギャラリー「clas」が誕生して、今年で15年になります。

それを記念して、大阪公立大学の吉田隆之先生をお招きすることになりました。

先生は、愛知県職員時代に「あいちトリエンナーレ2010」の企画事務に関わったのはじまり、名古屋市中心部にある繊維街「長者町」会場のご担当として、地域芸術祭の現場に深く関わってこられました。また他方で芸術祭の研究を始められ、現在は文化政策研究者として、地域とアートの問題について、力強い発信を続けておられます。現場での豊富な経験と学術的研究の両方に裏打ちされた先生のお話は、先生と同じく総合大学に身を置くわたくしたちにとって、きわめて重要な示唆をもたらすものとなるでしょう。ぜひご参加ください。

【吉田隆之先生（大阪公立大学 都市経営研究科 准教授）】



大阪公立大学大学院 都市経営研究科准教授。

1965年神戸市生まれ。愛知県庁在職時にあいちトリエンナーレ2010を担当。

研究テーマは、文化政策・アートプロジェクト論。(https://yoshi-lab.org/profile/)



名古屋大学教養教育院プロジェクトギャラリー「clas」

地下鉄名城線「名古屋大学」1番出口より徒歩5分

全学教育棟入口南 / 〒464-8601 名古屋市千種区不老町

<https://www.ilas.nagoya-u.ac.jp/clas/>